

部品構成表	フライシート ×1	インナーテント ×1	インナー側フレーム【黒】×2 (グラスファイバー)	リビング側フレーム【灰】×2 (グラスファイバー)	ハンマー×1
	ペグ (スチール)	ロープ×4			※サービス品

設営・取扱説明書 当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



- 注意**
- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
 - 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
 - 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
 - ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
 - ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

上手な
 使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

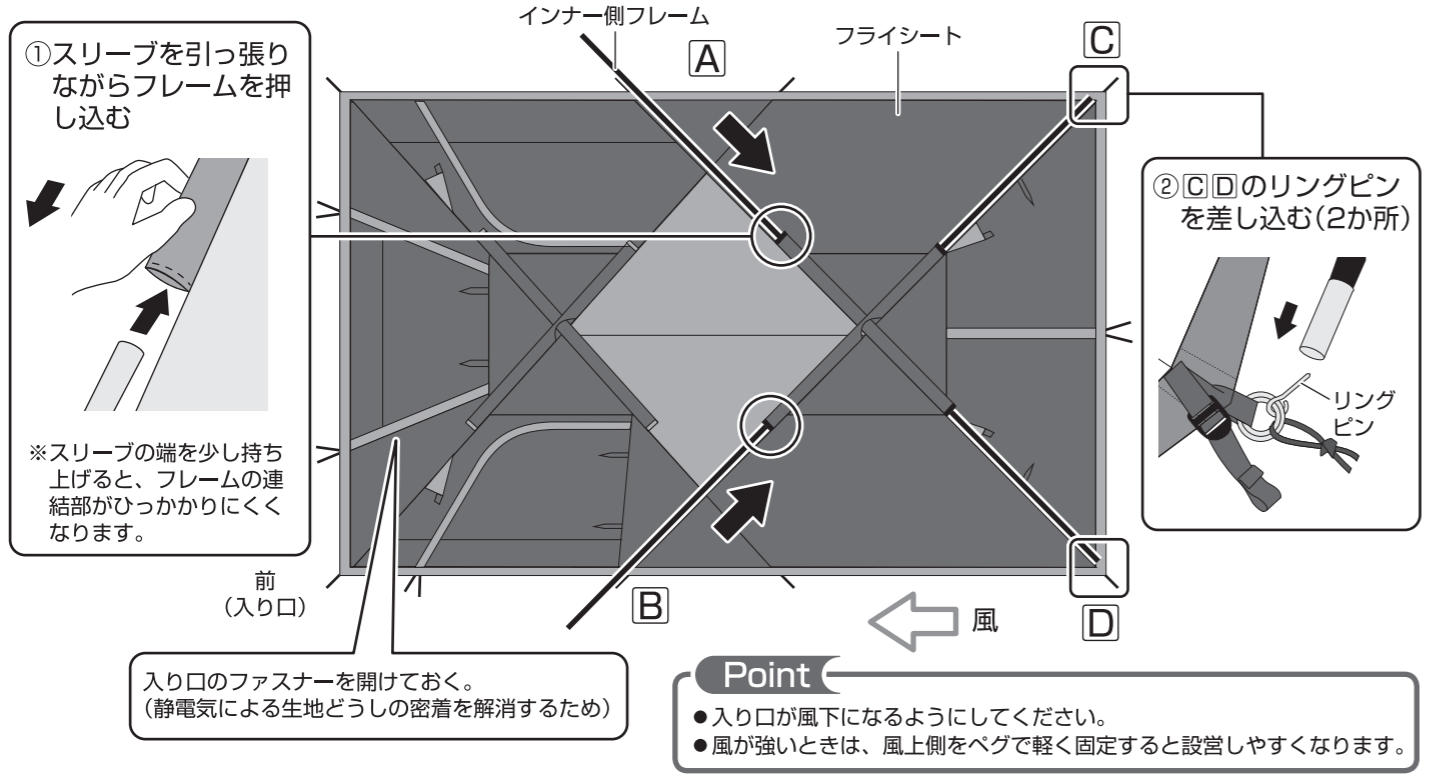
設営方法 ●設営は2人以上で行ってください。 ●風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 すべてのフレームを連結して組み立てる



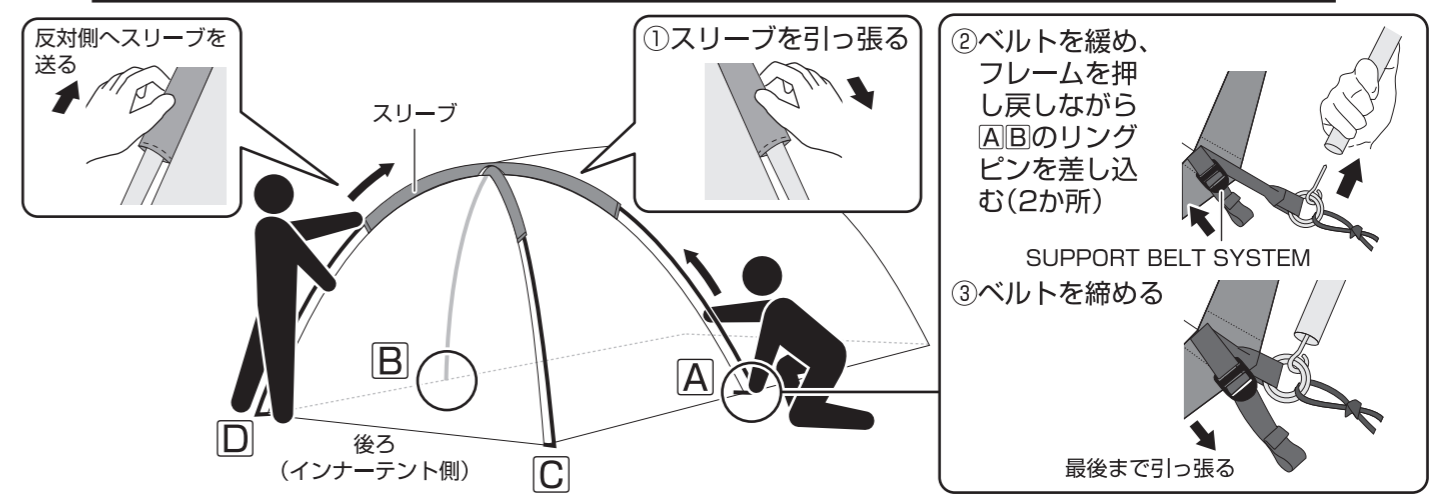
2 フライシートを広げて、インナー側フレームをスリーブに通す

- ！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)
- フレーム先端にリングピンを差し込む。(2か所)



3 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にリングピンを差し込む

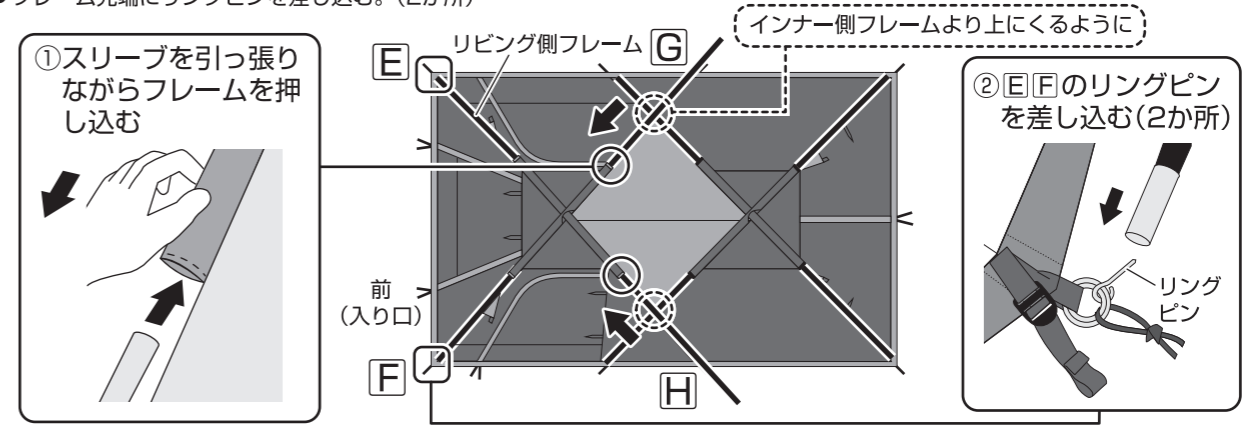
- ！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)



※SUPPORT BELT SYSTEMについて
 スタンディングベルトの先端にはアジャスターが付いています。あらかじめベルトを緩めておくことで、フレームに無理な負荷をかけずに差し込むことができます。

4 リビング側フレームをスリーブに通す

- ！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)
- フレーム先端にリングピンを差し込む。(2か所)



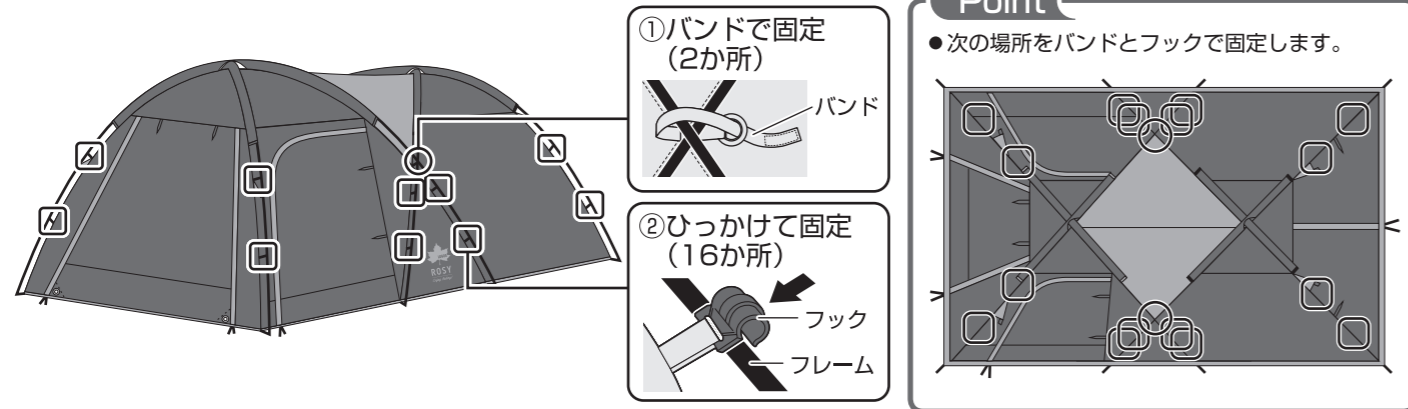
続きは裏面を見てください。

5 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にリングピンを差し込む

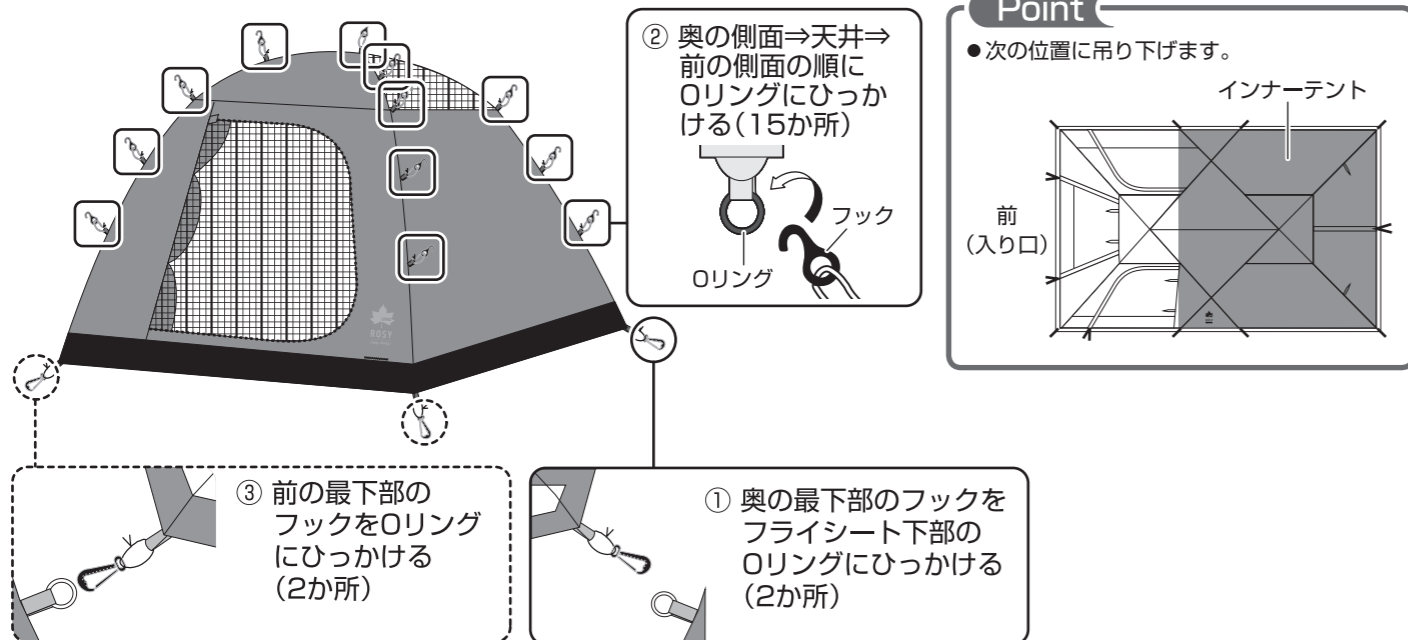
！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)



6 フレームを固定する

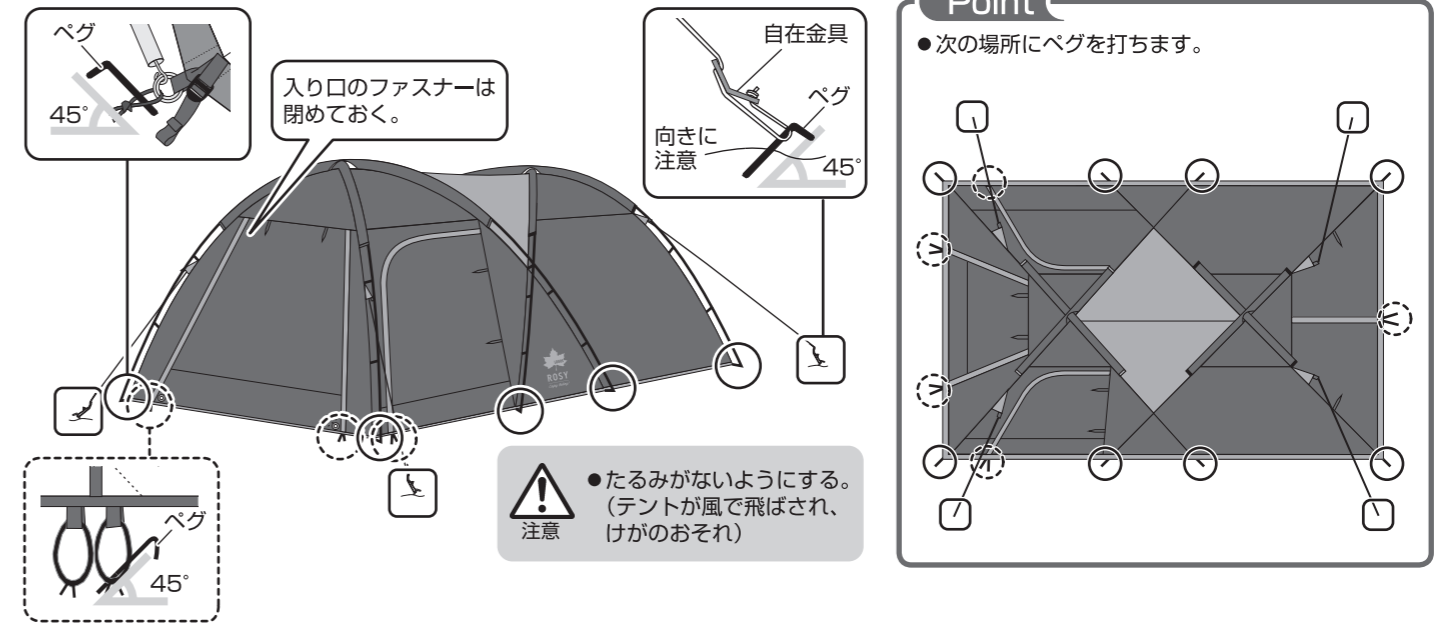


7 インナーテントを吊り下げる

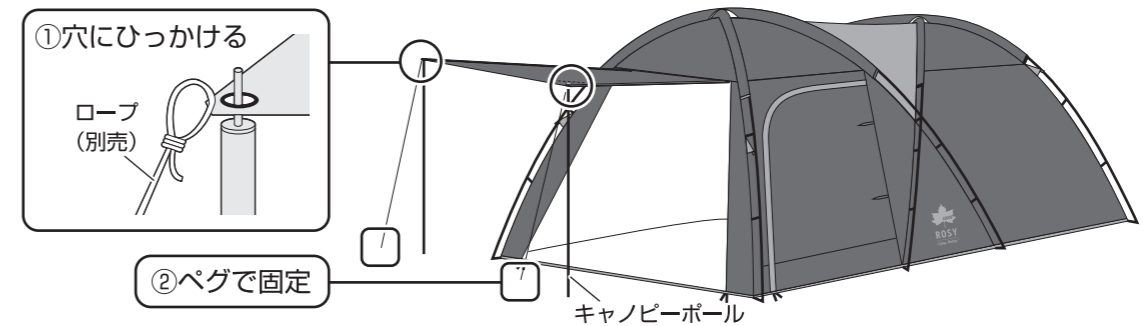


8 ペグで地面に固定する

●ペグは17か所打ち込む。

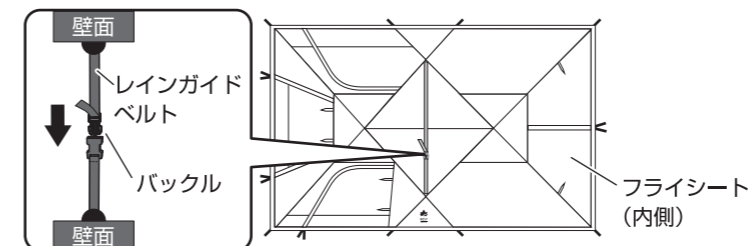


■ 入り口の固定のしかた 【キャンピーポール(別売品)を使用する場合】

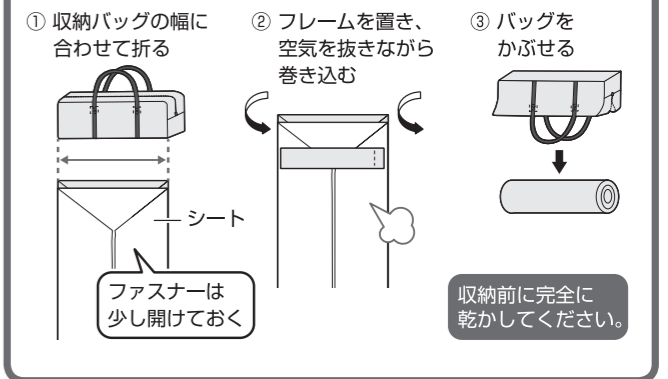


■ レインガイドベルトについて

- ・出荷時はベルトが外れている場合があります。
- ・撤収の際は、あらかじめベルトを外してください。
- ・雨天時は、屋根中央部に雨水が溜まる場合がありますので必ずレインガイドベルトをセットしてください。レインガイドベルトの張力でフライシート屋根中央部の雨水が円滑に流れ落ちます。



収納のPoint



- 最新の情報は商品ページをご覧ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。



商品ページ▶

Designed by
LOGOS CORPORATION

販売元
株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪府住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ / www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com